

BeLive

8

スライド作成について

岡山県立倉敷青陵高等学校
青陵情報ゼミ4班

スライド作成について

岡山県立倉敷青陵高等学校

チーム名(青陵情報ゼミ4班)

宗田大地 佐藤千浩

高校生にとって

良いスライドの作り方

今日の話

研究動機...etc...

スライドって何？

自分たちの研究について

プロから聞いたスライドの大切なポイント

今後の展望

研究動機

高校生からスライドを作成する機会が増えている。

大学では研究発表などでさらに増えるのではないか。

また、社会人になってからはプロジェクトや商品の説明などプレゼンテーションを多く使う。

良いプレゼンテーションには良いスライドが不可欠!!

リサーチクエスチョン

見やすい、わかりやすいスライドとはなにかを研究する

研究内容をまとめてマニュアルを作成する

マニュアルを使うと誰でもいいスライドが作れるようになるの？

スライドって何？

スライドとは

プレゼンをするための手段

研究方法

インターネットや本、
自分たちの主観などを利用し
良いスライドとは何かを探る

コンサルティング会社への
インタビューを通じて
得たことを活用する



高校生が良いスライドを
作れるように
マニュアルを作成する

研究結果

1 **スライド作成マニュアル**
情報ゼミ4班

2 **目次**
01 | 色彩 →使用する色は三色まで！→
02 | 余白 →余白はケチらない！→
03 | フォント →読みやすさを一箇に！→
04 | 配置 →Zの法則！を覚え！→

3 **01 色彩**

4 **使用する色は3色まで！！**
スライドの色は3つ程度にしなければ
余白がごちゃごちゃした印象になります
カラーパレットエーションを覚悟したい
ときは色の魔法を使いましょう

5 **使用する色は3色まで！！**
メインカラー
余白のイメージの色
サブカラー
重要な視覚的要素の色
アクセントカラー
重要な高い目も要素の色
メインカラー：サブカラー：アクセントカラー＝3：2：1

6 **02 余白**

7 **余白はケチらない！！**
オブジェクトやテキストボックス
の前後を余白に設定→+X
オブジェクトや文字を
「埋めていく」
奥の余白
オブジェクトの余白
奥の余白
奥の余白

8 **余白が足りないスライドに**
文字のサイズを調整
文字のサイズを調整
文字のサイズを調整

9 **余白はケチらない！！**
1年生の時に作ったスライド
VS
研究してから作ったスライド

10 **2 落書きへの対策**
テーマの簡明→ 簡明、見出し
スタートメニューからの取り込み
録音機などへの落書きの件数は多くあり、考えは単純だが、落書きの発生は必ずしも「意図せず」である。落書きの発生は必ずしも「意図せず」である。落書きの発生は必ずしも「意図せず」である。

11 **2. 落書きへの対策**
縁取りへの落書き件数が多い
縁取りに落書きの発生が多い
縁取りには落書きが見当たらない
コナ線により増えた落書きの件数
縁取りを減らすことで
落書きの発生を減らす

12 **03 フォント**

13 **読みやすさを一箇に！！**
スライドで文字を使用する時は、以下のことに気を付ける必要があります。
・読み間違いないフォントを指定
・きれいなフォントを指定
・文字や縁取りに対応したフォントを指定
新ゴシック体 30px 100% 95% ver2 メイリオ

14 **04 配置**

15 **『Zの法則』！！**
人の視線は上から左下、次に
右上に向かって視線を移動し、最後は
左下の隅に注視します。
左上から始まり、
右上、右下、左下の順番で
視線を移動させ、そのライン上に
重要なコンテンツを配置することで
ユーザーに見てもらえる可能性が
高まります。

16 **05 相手を意識**

スライド作成マニュアル

情報ゼミ4班

目次

01 | 色彩

～使用する色は三色まで！～

02 | 余白

～余白はケチらない！～

03 | フォント

～読みやすさを一番に！～

04 | 配置

～『Zの法則』を使え！～

01

色彩

使用する色は3色まで！！



**スライドの色は3つ程度にしなければ
全体がごちゃっとした印象になります**

**カラーバリエーションを増やしたい
ときは同色の濃淡を使いましょう**



使用する色は3色まで！！

メインカラー
全体のイメージとなる色

サブカラー
重要度の低いものを表す色

アクセントカラー
重要度の高いものを表す色



メインカラー：サブカラー：アクセントカラー＝7：2：1

02

余白

余白はケチらない！！

オブジェクトやテキストボックスの内側を余白に設定→×



オブジェクトや文字を「重ねていく」

悪い例

内側の余白

オブジェクトの余白



良い例

重ねた余白

余白が少ないと見にくいスライドに

文字だけでなく絵（写真）や図を

3.

141592653589 793238462643 383279502884 197169399375 105820974944 592307816406
286208998628 034825342117 067982148086 513282306647 093844609550 582231725359
408128481117 450284102701 938521105559 644622948954 930381964428 810975665933
446128475648 233786783165 271201909145 648566923460 348610454326 648213393607
260249141273 724587006606 315588174881 520920962829 254091715364 367892590360
011330530548 820466521384 146951941511 609433057270 365759591953 092186117381
932611793105 118548074462 379962749567 351885752724 891227938183 011949129833
673362440656 643086021394 946395224737 190702179860 943702770539 217176293176
752384674818 467669405132 000568127145 263560827785 771342757789 609173637178
721468440901 224953430146 549585371050 792279689258 923542019956 112129021960
864034418159 813629774771 309960518707 211349999998 372978049951 059731732816
096318595024 459455346908 302642522308 253344685035 261931188171
010003137838752886587533 208381420617 177669147303 598253490428 755468731159
562863882353 787593751957 781857780532 171226806613 001927876611 195909216420
198938095257 201065485863 278865936153 381827968230 301952035301 852968995773
3 479131515574 857242454150 695950829533 116861727855
39 319255060400 927701671139 009848824012 858361603563
707660104710 181942955596 198946767837

文字とスライドの端の間隔

文字と文字の間隔

余白はケチらない！！

1年生の時に作ったスライド
VS
研究してから作ったスライド

落書きへの対策



テーマの説明(数値データ、経緯・背景など)

建造物などへの**落書き**の件数は多くあり、今回は美観地区での探求ということだったので、歴史的建造物が立ち並んでいるので関連性があると思いこのテーマに決定しました。近年、コロナ禍によって落書きの被害件数が増えています。そんな中、落書きなどが美観地区には見当たらないため、何か取り組まれていることがあるのではないかと思います。

ステークホルダーとその取り組み

：倉敷地区ウェルカム観光ガイド 連絡会
美観地区の活気づけ
観光案内
：岡山チーム
清掃（第二土曜日10時～11時）

関連するテクノロジー・歴史背景

イタリアの「El.En. Group」が、落書きを除去できるレーザーマシンを開発

昭和44年に倉敷市によって「倉敷川畔美観地区」として指定。さらに昭和54年に「重要伝統的建造物群保存地区」として国の選定を受ける
平成2年、背景保全条例の制定

2. 落書きへの対策

建造物への落書き件数が多い

美観地区(歴史的建造物)＋探求

美観地区には落書きが見当たらない

コロナ禍により増えた落書きの件数

何か取り組んでいること
があるのでは？



03

フォント

読みやすさを一番に！！

スライドで文字を使用する時は、以下のことに気を付ける必要があります。

- 読み間違いのないフォントを選ぶ
 - きれいなフォントを選ぶ
 - 太字や斜体に対応したフォントを選ぶ
- 癖がなく、「視認性が高い」もの
「太字」に対応しているもの

例

游ゴシック体

コーポレート・ロゴ (ラウンド) ver2

メイリオ

04

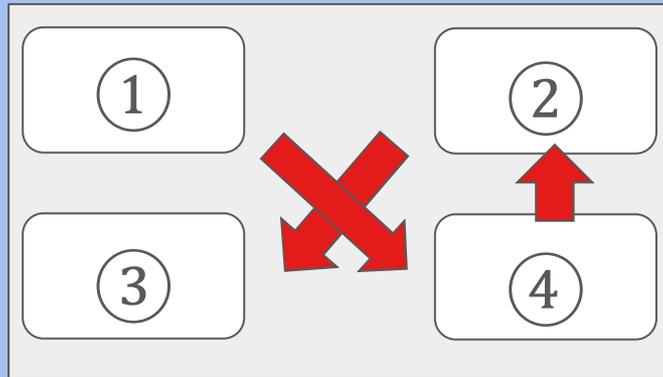
配置

『Zの法則』！！

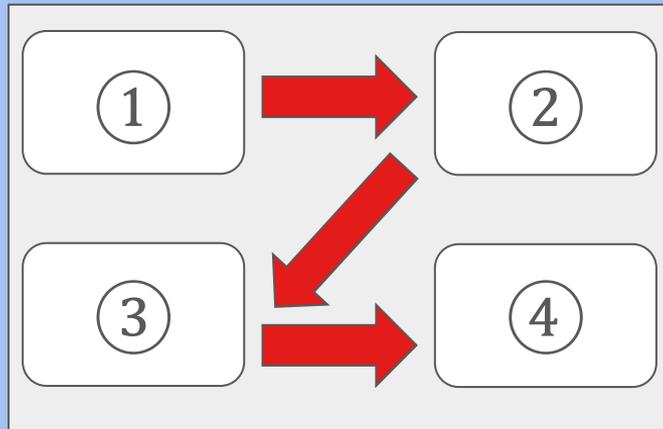
人の視線は上部から左下に、次に右上に向かって視線を移動し、最後にページの下部に注目します。

左上から始まり、右上、左下、右下の順番で視線が動くため、そのライン上に重要なコンテンツを配置することでユーザーに見てもらえる可能性が高まります。

↓悪い例



↓良い例



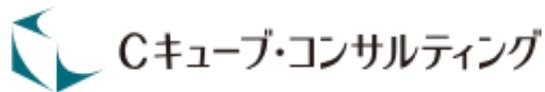
05

相手を意識

インタビュー協力



代表取締役
西原 立(にしはら りゅう)社長



株式会社Cキューブ・コンサルティング

会社や自治体の新規事業や
困りごとの相談をする会社

DXやSXなど高度なコンサルティングサービスを通じて皆さんの課題に真正面から取り組み、持続可能な社会を創造するためCキューブ・コンサルティングを設立。

スライド作成における大切なポイント

1. 伝えたい人を考える
2. ストーリーを作る
3. タイトルとスライドの内容を一致させる

1. 伝えたい人を考える

自分たち



スライド



伝える相手

1. 伝えたい人を考える

例えば伝える相手が小学生の場合...

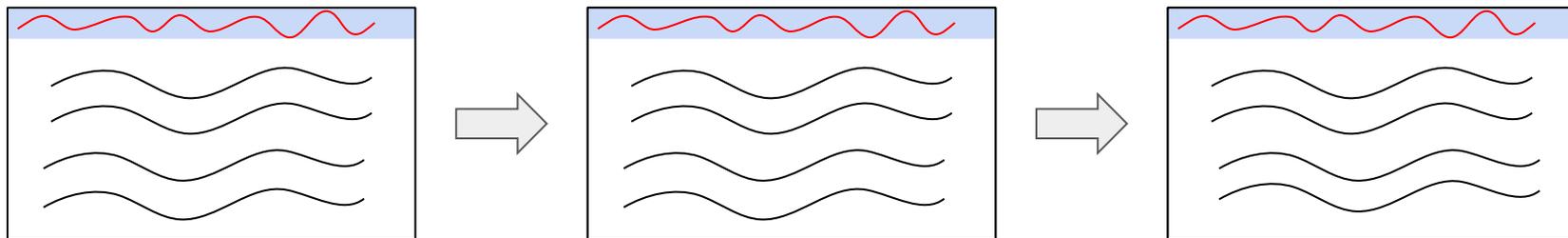
- ・大きいフォントを使用する
- ・フリガナをふる
- ・カラフルにする



興味を引く

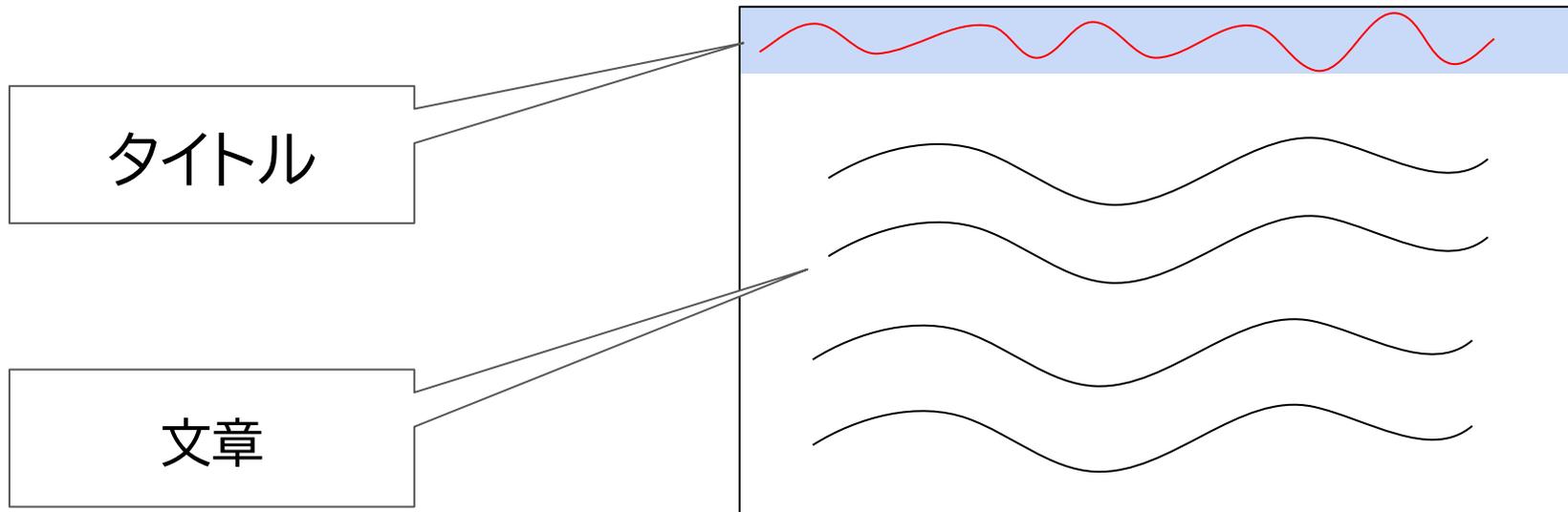
2. ストーリーを作る

- ・スライドの全体像を考えてから作る
- ・起承転結を考える
- ・流れに誤りがないか確認する



3. タイトルとスライドの内容を一致させる

「タイトル≒文章」となるようにする



まとめ、今後の展望

マニュアルを配布

有志を募って検証

マニュアルの改善

全校生徒へ配布

青陵高校の生徒全員のプレゼン能力の向上

謝辞

本研究において多大なるご支援を頂きました。

岡山大学 野上教授、DS部の皆様

株式会社Cキューブ・コンサルティング
代表取締役社長 西原 立様

引用文献・参考文献

株式会社CONE / コーン

<https://os.cone-c-slide.com/>

宮城 信一

<https://ppt.design4u.jp/>

株式会社CCG TO

https://goodpresen.jp/journal/slide_layout_selection/

株式会社ユーザベース / Uzabase, Inc.

<https://newspicks.com/news/5817242/body/>

武蔵野美術大学

<https://zokeifile.musabi.ac.jp/>

高橋佑磨、片山なつ

<https://tsutawarudesign.com/>